

災害科学国際研究所

第10回 東北大学災害科学研究拠点セミナー 第23回「災害と健康」学際研究推進セミナー

- 日時 2019年9月5日(木) 18:00～19:30
- 会場 星陵キャンパス 医学部6号館1F カンファレンス1
- 講師 盛武 敬 先生
産業医科大学 産業生態科学研究所
放射線健康医学研究室 准教授



演題 『大規模放射線災害初期対応のための新規生物学的被ばく線量推定法とIoTによる核物質探索訓練システムの開発』

原発事故や核テロなどの大規模放射線災害が発生すると、一般市民が予期せぬ被ばくに晒されたり、晒されないまでも社会に大きな混乱をおよぼす。講師の研究グループでは、放射線災害の防災、減災に向けて多面的な研究を行っておられ、以下の2点について、最新の研究成果をご紹介いただく。

- ① 新規生物学的被ばく線量推定法の開発：大規模放射線災害の発生後、過去に遡って個人被ばく線量を推定する必要があるが、従来とは異なる微量の生体試料を用いた被ばく線量推定法について
- ② IoTによる核物質探索訓練システムの開発：仮想線源を用いたリアリティのある訓練法の開発とその実施例について

多様な意見交換の場となる事を期待しております。ぜひ奮ってご参加下さい。



○主催 災害科学世界トップレベル研究拠点 / 「災害と健康」プロジェクトユニット

※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所
災害と健康プロジェクトユニット
TEL：022-728-2372
メールアドレス：dhu_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp



指定国立大
災害科学 世界トップレベル研究拠点

